

7 - 3 全国微小地震観測点の分布

Distribution of High-Sensitivity Seismograph Stations in Japan

名古屋大学理学部*) 宇津徳治

Tokuji UTSU

Faculty of Science, Nagoya University

第1図(1), (2)は1977年11月現在, 地震予知計画に関する機関が維持している高感度地震計(倍率約1万倍以上)の観測点を示す。常設観測点のほか, 約1年以上継続している(または継続予定の)臨時観測点も含まれている。火山観測関係のもの, 地震予知計画に加っていない機関, 民間(電力会社等)の所有する観測点は含まれていない。図中の線はテレメータを示す。ただし気象庁の高感度観測点(地名に2を付したものはそれぞれ所属の気象台・測候所までテレメータされているがその線は記入されていない。

*) 現在, 東京大学地震研究所



第1図 微小地震観測点の分布。1977年11月現在
 (1977年度中に開始する点を含む)

Fig. 1 Distribution of high-sensitivity seismograph stations as of November, 1977.

